

私たちの活動や意見を平和委員会のなかま たちに伝えます
私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

土浦平和の会

ニュースNo. 241 2012年 4月

発行 土浦平和の会

事務局 土浦市神立町2664-2

TEL 831-9122

<http://heiwatutiura.web.fc2.com/>

2012年 総会のお知らせ

と き 5月20日(日)

13:30~16:00

ところ 4中地区公民館

DVD or 土浦阿見の基地 他

地元の基地を見直しましょう

4・1 さよなら東海第2原発大集会 in いばらき

3,000人余が熱い思いを胸に集結

前日の強風とは打って変わった晴天の下
県内外から貸切バスが続々と駆けつけました。

土浦では1月31日に実行委員会を立ち上げて
バス3台、150人の参加を目標に頑張りました。
保健生協、年金者組合、新婦人、九条の会、革新懇
民商、土浦労連、平和の会の代表が賛同金の要請、
バス利用者の取りまとめに取り組み、この日大型バ
ス3台は満席になり自家用車で参加した人もあわ
せて160人超の参加を実現できました。この勢い
で東海原発の廃炉実現まで頑張しましょう。



平和の会ニュース、平和かわら版(PDF版)配信しています

平和のなかまに伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは029-831-9122
早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください

私たちの活動や意見を平和委員会のなかま たちに伝えます
 私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています

茨城の活断層が連動する可能性も！

東日本大震災から1年、茨城県沖では余震が激しさを増しています。日本原電は先ほど大震災で巨大地震を起こした茨城県沖の断層が活動性を増し、連動する可能性を発表しました。

東海第2原発周辺の複数の活断層が連動して想定より大きな地震を起こす可能性について、検討結果をまとめ、原子力安全・保安院に報告しました。これまで連動しないとされていた5キロ以上離れた断層のうち ①棚倉破砕帯の東縁断層と西縁断層、 ②県北地域の海域にあるF1断層とその北側の陸地にある断層の2組について「連動の可能性は否定できない」とした。

日本原電は今後活断層が連動する場合に東海第2原発にどのような影響を及ぼすかを検討し、3月末をめどに保安院に報告するとしています。（げんぱつ茨城住民運動ニュース141より）

東海第2原発退避圏50kmに150万人

「避難計画は立てようがない」（東海村長、茨城県知事）

原発事故防災対策重点地区30キロ圏内には高萩、日立、常陸太田、常陸大宮、那珂、ひたちなか、水戸、笠間、鉾田、東海村、大子、城里、大洗、茨城の13市町村が含まれ人口106万人が住んでいます。原子力安全委員会が3月に承認した原発防災新指針案によると事故で住民の避難や屋内退避などが必要な50キロ圏内には150万人が住んでいます。

橋本昌知事は3月5日の県議会で「県内のバスを総動員しても1回に24万人しか搬送できず、一斉に106万人を避難させるのは不可能」と述べました。24万人という数字は路線バス、観光バス、通園バスなどさまざまなバス7、080台をすべて使った場合の人数であり、渋滞も考えられるためあくまでも机上の数字といえます。

耐震評価にも誤り19件

使用済み核燃料処理施設の耐震評価報告に4段の鉄筋を5段としたりなど19箇所もの誤りがあったと安全・保安院に報告があったといえます。定期点検中の第2原発配管からの水漏れ、廃炉作業中の東海原発の配管からの水漏れも見つかっています。このようなずさんな管理体制の中で、第2原発の再稼働を認めるわけにはいきません。

会員のお悔やみ

土浦の平和運動、文化運動など民主的市民運動の先駆者で、平和の会結成以来多大なご支援を頂いた小笠原徹氏が2月20日87歳で永眠されました。ご冥福をお祈り申し上げます。

葬儀は4月15日華鳳殿にて午後1時です なお偲ぶ会は5月27日午前11時より四川飯店です

3・16 さよなら原発実行委員会（コープ）

3・22 さよなら原発実行委員会（コープ）

3・28 さよなら原発実行委員会（コープ）

3・31 さよなら原発事務局会議（コープ）

4・1 さよなら原発大集会（笠松運動公園）

4・17 平和の会理事会（コープ 4時）

平和の会ニュース、平和かわら版（PDF版）配信しています

平和のなかまに伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは029-831-9122

早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスご連絡ください